

おさかなステーション



特長

「おさかなステーション」は、コンクリート三面水路に魚類など水棲生物の生息・生き残り空間を創出します。オールプレキャスト製品であり、工期の短縮、省力化、環境への配慮が可能です。

① さかなの休息・避難場所

流速の遅い空間（淀み）を河床に設けて、魚類の休息・避難場所を創出します。空間は河床面より低くなるため、渇水期にも水量が確保でき、魚類の生き残り空間となります。おさかなステーションに図のような越冬ピット（生息空間）を併設することで、うろの役割を補うことができ、魚の生息域の拡大が可能になり越冬にも効果を発揮できます。

② 施工性

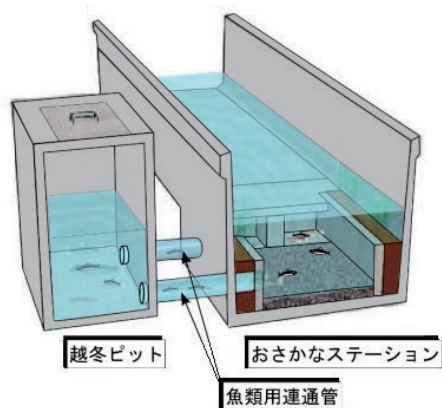
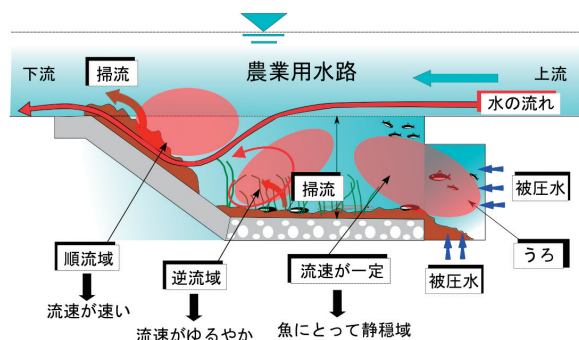
複雑な形状に対して、型枠工や小規模なコンクリート工が全く不要で、部材の簡単な組立のみの工事です。工期の短縮、省力化が図れるとともに、現場打ちコンクリートに伴う工事で発生する廃棄物がほとんど無く、水質の汚濁や騒音・振動が大幅に削減できます。

③ メンテナンスの軽減

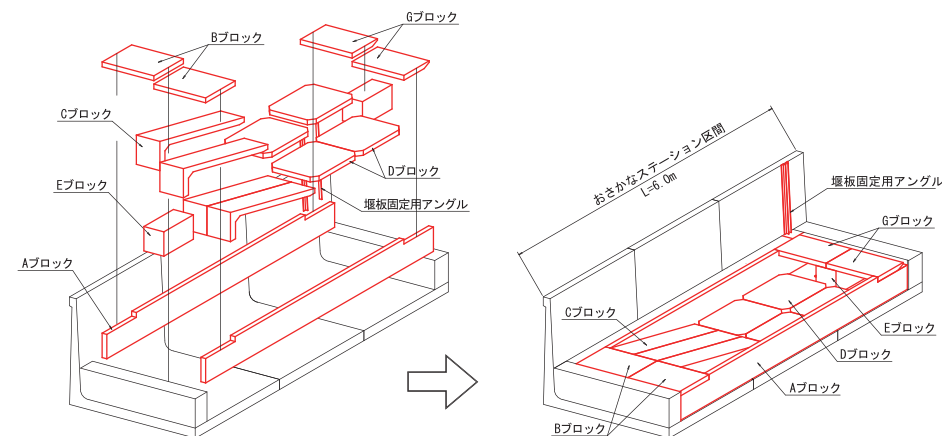
従来の泥溜め柵とは異なり、流水により土砂が流されやすい構造となっていますので、メンテナンス作業の省力化につながります。

④ オプション

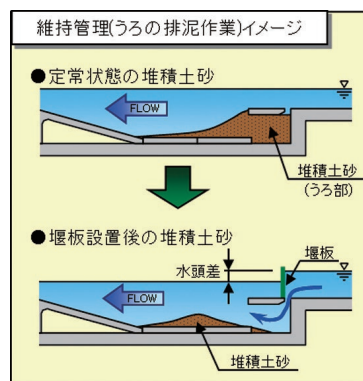
渇水時の伏流水活用のためのウィーブホールやピット管理用の蓋版などをご提案しています。



● 形状



仕様



堰板を設置する事により、うろ部への水流を発生させて掃流力を利用し、簡単に溜まった土砂を取り除く事ができます。

注1) 維持管理の頻度は土砂供給量や水路の流況によって変わります。

注2) ゴミ等の堆積物がある場合や、水路の流速、堆積土砂の種類・粒径および土砂の状態によっては堰板だけで十分に排泥できないことがあります。

施工事例



幹線排水路の設置例



生き物調査を通じた環境学習



越冬ピット内の生き物調査



大型のHSフリームとの組合せ例



保安設備（危険注意看板と水難防止用フロート）



木製階段工をつけた例

カルバート

道路側溝

防護柵

道路擁壁

補強土

のり面

共同溝

消・融雪

用排水

ため池

生態系

護床・その他

新材料

台車運搬

横引き

推進

沈埋

地盤改良

カルバート

道路側溝

防護柵

道路擁壁

補強土

のり面

共同溝

消・融雪

用排水

ため池

生態系

護床・その他

新材料

台車運搬

横引き

推進

沈埋

地盤改良